

全体テーマ「児童生徒の学びを深める授業づくり」～「伝える力を培うために～ 学部テーマ『「伝えたい」気持ちを育て、伝える手段や相手を広げる授業づくり』

クラスシートプラン（合わせた指導 ver）

学級名小学部 6 年

授業日	9月20日（火）	取り扱う教科名・段階等	【単元計画】(全17h)					
教科等名 題材名	生活単元学習（国語・図工・生活） 「修学旅行に行こう」	国語 3 ア（ア）A 聞くこと・話すこと イ 生活 2 コ 社会の仕組みと公共施設（ア）（イ） 図工 3 A 表現 ア（ア）（イ）	小单元名	教科	知	思・判・表	主	
単元（題材）の目標（単元・題材を通しての児童生徒の目指す姿）			1 事前学習～ 予定の確認	生活 (4)	○	○	○	
(国語) (1) 修学旅行に関する活動を通して言葉には物事の内容を表す働きがあることに気付くことができる。 (2) 経験したことを思い浮かべ、伝えたいことを考えることができる。 (3) 思い浮かべた経験したことを言葉や絵で表現しようとしている。 (生活) (1) 身近な公共施設の適切な利用の仕方やおよその働きを知ることができる。 (2) 教師の援助を求めながら身近な公共施設の働きに気付き、適切に利用することができる。 (3) 教師の援助を受けながら、適切に公共施設を利用しようとしている。 (図画・工作) (1) クレヨンや絵の具、ペットボトル等の用具や材料を使って、工夫して絵を描いたり、作品をつくらうことができる。 (2) 形や色などの感じを基に、感じたこと、想像したこと、見たこと、思ったことから表したいことを思い付いて描いたり、作らうことができる。 (3) 作り出す喜びを味わい、進んで表現の学習活動に取り組もうとしている。			2 買い物をしよう	生活 (4)		○	○	
			3 校外学習	生活 (4)			○	○
			4 結団式	国語 (2)	○		○	○
			5 事後学習	国語 (1)			○	○
			6 水族館をつくらう	図画 工作 (4)	○		○	○
			※学習過程は、別紙略案 ver を作成する。 指導過程 1 はじめのあいさつ 2 めあての確認 『しゅうがくりょこうを ふりかえろう』 3 振り返り ① 写真を見て振り返ろう ② 楽しかったことを伝えよう ③ 発表しよう 4 おわりのあいさつ					
各教科の「見方・考え方」を働かせるための「しかけ」								
<input type="checkbox"/> 表現や選択の場面で自分の思いを伝えられるように、エアドロップ等の ICT 教材を活用したり画像等の視覚教材を準備したりする。 <input type="checkbox"/> 振り返りの資料は児童が実際に写真を撮って作成するようにし、画像は精選して提示する。 <input type="checkbox"/> イメージしたことを言葉で伝えられるように、描いた絵に対して質問に答えながら言葉を聞きだすようにする。 <input type="checkbox"/> 単元で引き出したい状態や様子を表す言葉を文字カードに書き、画像等に添えて提示することでイメージを言語化できるようにする。 <input type="checkbox"/> 約束を実践している様子を動画で撮影し、自分の行動を振り返られるようにする。 <input type="checkbox"/> 活動の説明は、文字やイラストで提示し、確認できるようにする。								
◎ 本時の目標			○ 自立活動の視点を踏まえた「配慮・手立て」					
「知識及び技能」		「思考力・判断力・表現力等」 ◎ 経験したことを思い浮かべ、伝えたいことを考えることができる。（主に発言）	「主体的に学習に取り組む態度」 ◎ 思い浮かべた経験したことを言葉や絵で表現しようとしている。（ワークシートに取り組む。）					
○ 指示は、端的な言葉で伝える。（環境の把握）			○ 端的な言葉で何をするのかをボード等に提示し、見通しがもてるようにする。（心理的な安定）					
○ 伝えたい事柄をやりとりしながら聞き出し、言葉で表現できるようにする。（コミュニケーション）								